

地方医療構想の推進について

当地域の残された課題

- 病床機能の変換：急性期病床 ⇒ 「高度急性期」「回復期」「慢性期」病床への変換
- 若干の減床が必要

⇒ 来年度から開始される第 8 次医療計画策定作業を踏まえ、議論を加速する必要がある

今回求められる議論（別添1-1、1-2）

- I. 病床機能報告の内容に対して定量的基準を適用した結果を踏まえた各病棟の「病床機能」に関する再検討
- II. 過去 1 年間に病床が全て稼働していない病棟の今後の運用計画に関する確認
- III. 各医療機関の役割を踏まえた「具体的対応方針」の決定

I. 病床機能報告の内容に定量的基準を適用した結果を踏まえた各病棟の「病床機能」の再検討

再検討とは

- 埼玉県で導入されている定量的基準を適用した場合の病床機能の提示
(特定の医療機能と結びついていない 一般病棟・有床診療所の一般病床・地域包括ケア病棟（周産期・小児以外）を、具体的な機能の内容に応じて設定した区分線によって、「高度急性期」「急性期」「回復期」で区分するもの)
- 静岡県で導入されている定量的基準を適用した場合の病床機能の提示
(「特定入院料」「重症度、医療看護必要度」「平均在棟日数」「手術、放射線治療、化学療法」により「高度急性期」「急性期」「回復期」に区分するもの)
- 本県独自の区分として「軽症急性期」病床機能の新設
(別添1-3のとおり)

上記を踏まえ、各病棟について現状に最も合う病床機能を選択し直す

再検討結果

- 別添 2 のとおり

I. 病床機能報告結果に定量的基準を適用した結果を踏まえた各病棟の「病床機能」の再検討

再検討結果を反映した結果と2025年必要病床数との比較

区分		全体	高度 急性期	急性期	軽症 急性期	回復期	慢性期	休床中等
「2025年」 必要数	A	3,704	307	1,278	-	1,242	877	-
令和2年度病床 機能報告	B	3,738	44	2,163	-	654	736	141
(A-B)		-34	263	-885	-	588	141	-141
今回の再検討後 (※)	C	3,722	44	2,139	(23)	698 (675)	732	109
(A-C)		-18	263	-861		544	145	-109

※ 令和3年度 椎名産婦人科 16床減床を反映（全体、急性期）

※ 有床診療所 1ヶ所（18床）報告漏れ分を反映（全体、急性期）

※ 再検討結果の報告内容には、急性期から回復期への変更や回復期から急性期への変更等を含む。

Ⅱ. 過去 1 年間に病床が全て稼働していない病棟の 今後の運用計画に関する確認

令和 2 年度病床機能報告で非稼働病棟を持つ医療機関

市町村名	医療機関名	病棟	病床数	再検討報告
取手市	秋田医院	-	10	急性期
取手市	あおぞら診療所	-	4	軽症急性期
取手市	丸野医院	-	19	休棟中等
龍ヶ崎市	野村医院	-	9	休棟中等
牛久市	牛久愛和総合病院	B4	32	急性期
阿見町	東京医科大学茨城医療センター	本館A病棟	43	休棟中等
		本館B病棟	38	休棟中等

休棟理由／今後の見通し

- ・ 別添3-1～3-6のとおり

Ⅲ. 各医療機関の役割を踏まえた「具体的対応方針」の決定

今回報告を求められていること

- 5 疾病 5 事業（※）のうち、拠点化・集約化が比較的進んでいない以下の 4 疾患 1 事業についての報告

脳卒中	急性心筋梗塞等の 心血管疾患	脳卒中・急性心筋 梗塞等の心血管疾 患以外の救急	がん	糖尿病
-----	-------------------	--------------------------------	----	-----

※ 5 疾病 5 事業
脳卒中、急性心筋梗塞等の心血管疾患、がん、糖尿病、精神疾患、脳卒中・急性心筋梗塞等の心血管疾患以外の救急、災害医療、へき地の医療、周産期医療、小児医療

この 4 疾患 1 事業ごとに

- ① 現在、高度／専門的な治療／手術を行っている医療機関の報告
- ② 現在、重症患者の救急搬送に対応している医療機関の報告
- ③ 機能の拠点化や集約化に向けた今後の方向性の報告

Ⅲ. 各医療機関の役割を踏まえた「具体的対応方針」の決定

① 別添 4 現在、高度／専門的な治療／手術を行っている医療機関（案）

第7次茨城県医療計画（別冊）に掲載されている「5 疾病・5 事業及び在宅医療の機能を担う医療機関等一覧」から、高度／専門な治療／手術を行っていると考えられる医療機関を抽出

- 「脳卒中」…「(1)急性期医療・急性期リハビリの提供が可能な医療機関」を記載
- 「急性心筋梗塞等の心血管疾患」…「(1)急性期医療・急性期リハビリの提供が可能な医療機関」を記載
- 「脳卒中・急性心筋梗塞等の心血管疾患以外の救急」…「救急告示医療機関」を記載
- 「がん」…「地域がん診療連携拠点病院」「茨城県がん診療指定病院」を記載
- 「糖尿病」…「(2)血糖コントロールが困難な患者等への治療提供が可能な医療機関」を記載

※ 参考：別添4-1、4-2

Ⅲ. 各医療機関の役割を踏まえた「具体的対応方針」の決定

② 別添 4 現在、重症患者の救急搬送に対応している医療機関（案）

- 「救急告示医療機関」（※）を記載

※ 申請を行い、以下の要件を満たすとして認定された医療機関

1. 救急について相当の知識及び経験を有する医師が常時診療に従事していること。
2. エックス線装置、心電計、輸血及び輸液のための設備その他救急医療を行うために必要な施設及び設備を有すること。
3. 救急隊による傷病者の搬送に容易な場所に所在し、かつ、傷病者の搬入に適した構造設備を有すること。
4. 救急医療を要する傷病者のための専用病床又は当該傷病者のために優先的に使用される病床を有すること。
5. 直近の1年間（救急業務に関し協力を申し出ようとする日の属する月の前月までの1年間）の救急車搬送件数 100 件以上

③ 別添資料 4 機能の拠点化や集約化に向けた今後の方向性（案）

- 現在、高度・専門的な治療や手術を行っている医療機関を中心に拠点化・集約化を検討する旨を記載

今年度の協議スケジュール

本年度の検討スケジュール見込み

- 県より提示されているスケジュール（案）は別添 5 のとおり

スケジュール（案）

◆令和 4 年 7 月

- ✓ 5 疾病 5 事業に関する拠点医療機関の候補の選定

◆令和 4 年 12 月まで

- ✓ 上記候補の中からの拠点医療機関の決定
- ✓ 当該拠点医療機関に必要な「高度急性期」「回復期」「慢性期」病床の必要数の確認
- ✓ 機能変換時期の確認

◆令和 5 年 2 月

- ✓ その他の医療機関に担ってもらう「高度急性期」「回復期」「慢性期」病床への変換の割振り
- ✓ 機能変更時期の確認

議論形式に関する事務局（案）
関係する病院・有床診療所を参加者としたワーキング形式
+
出席しない医療機関に対する個別会合

各地域医療構想調整会議 議長 殿

茨城県保健福祉部医療局医療政策課長

地域医療構想の推進について（依頼）

本県の保健医療行政の推進につきましては、日頃から多大なるご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

地域医療構想につきましては、2025年（令和7年）を見据え、少子高齢化に伴う医療ニーズの変化や医療資源の不足などに適切に対応し、患者の病態に合った良質な医療を切れ目なく提供することができる体制を構築するため、各地域医療構想調整会議（以下「調整会議」とする。）において、各医療機関の役割や医療機能ごとの病床数などについて協議し、実現に向けた取組を推進していただいていることと承知しております。

一方、今般の新型コロナウイルス感染症の影響等もあり、各調整会議において十分な議論が尽くされ、将来に向けて必要とされる各医療機関の役割等が明確になっているとは、必ずしも言えない状況にあることも認識しております。

このような中、全国知事会、全国市長会、全国町村会の代表や厚生労働省、総務省の関係者などが出席し、令和3年12月10日に開催された「第7回地域医療確保に関する国と地方の協議の場」において、厚生労働省より（第8次医療計画の策定作業と併せて）「2022年度及び2023年度において、地域医療構想に係る民間医療機関も含めた各医療機関の対応方針の策定や検証・見直し」を実施するよう要請されました。（別添資料1「第8次医療計画の策定に向けて」8ページを参照）

これを踏まえ、県では、民間医療機関も含めた全ての医療機関の具体的対応方針に関する検討を、第8次医療計画の策定作業が本格化する2023年度を迎える前の2022年度末を目途に完了することを目指して、各調整会議における協議や取組を、より一層加速化していきたいと考えております。

つきましては、各調整会議において新たに取り組んでいただきたい事項やモデルとなるスケジュール等について下記にまとめましたので、各調整会議におかれましては、これまでの取組等に加え、これらのことにも留意の上、協議等を進めていただきますようお願い申し上げます。

記

1 新たに取り組んでいただきたい事項

（1）病床機能報告の内容に対して定量的基準を適用した結果を踏まえた各病棟の「病床機能」に関する再検討

協議等を効果的に進めていくためには、各地域の医療提供体制に関する現状につい

(写)

て、統一かつ客観的な基準に基づいて適切に把握し、共有する必要があります。

については、別添資料2「病床機能報告集計（定量的基準適用）」のとおり、各医療機関が報告した内容に「埼玉県方式」と「静岡県方式」の定量的基準（別添資料3「定量的基準の考え方について」を参照）を適用した結果について情報提供させていただきますので、これらを参考に、全医療機関、全病棟の「病床機能」について再検討のうえ、現状に最も適合していると考えられる「病床機能」をあらためて選択していただきますようお願いいたします。

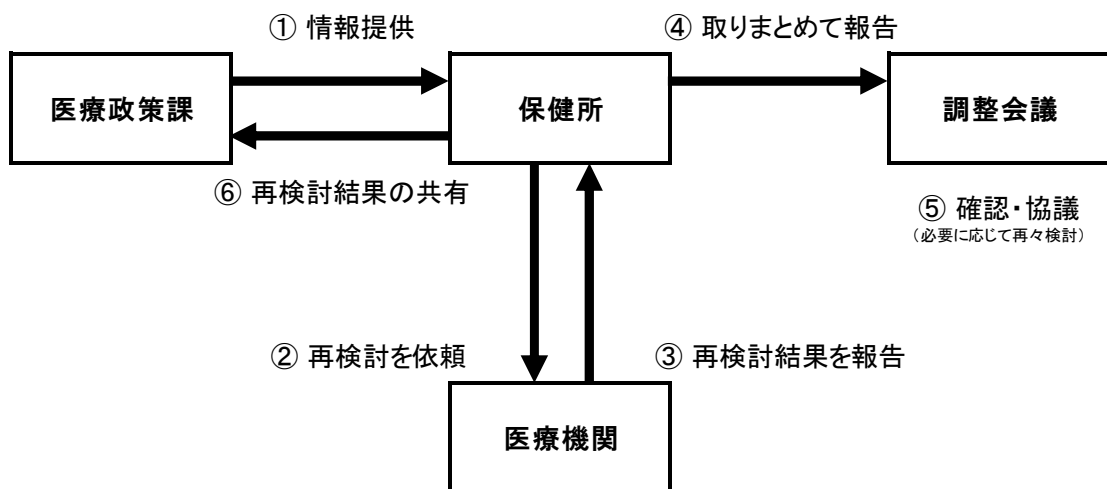
なお、あらためて選択していただく「病床機能」には、従来の選択肢としてあった高度急性期・急性期・回復期・慢性期・休棟中等に加えて、新たに「軽症急性期」という区分を本県独自に設定することといたしましたのでご注意ください。（背景や詳細については、別添資料4「軽症急性期の設定について」を参照）

また、令和2年度病床機能報告に基づき、別添資料5のとおり医療圏ごとに病床機能別の医療機関分類表を作成いたしましたので、病床機能を選択する際にご参考ください。

病床機能の選択結果については、別添資料2の「再検討結果」欄に記入の上、令和4年3月25日（金）までに下記担当者あて送付し、共有願います。全ての再検討結果は、当課で取りまとめの上、「各地域の現状」として、あらためて各調整会議に共有させていただきます。取りまとめ結果の共有後、議論の進捗などに伴い内容に変更が生じた場合は、随時、下記担当者あてご報告願います。当課において変更内容を反映の上、あらためて各調整会議に共有させていただきます。

なお、別添資料2で情報提供した定量的基準適用後の病床機能や、再検討後に選択した病床機能については、あくまで地域医療構想を進める上での参考情報として共有するものでありますので、今後の病床機能報告において、どの病床機能を選択して報告するかについては、各医療機関でご判断いただきますようお願いいたします。

(参考) 再検討のイメージ ※ 必ずこの通り進めることを求めるものではありません。



(2) 過去1年間に病床が全て稼働していない病棟の今後の運用計画に関する確認

平成30年2月7日付け厚生労働省医政局地域医療計画課長通知「地域医療構想の進

(写)

め方について」では、調整会議の協議事項として「イ. 病床が全て稼働していない病棟を有する医療機関への対応」が定められております。

この中では、過去1年間に一度も入院患者を収容しなかった病床のみで構成される病棟（以下「非稼働病棟」とする。）を有する医療機関を把握した場合には、速やかに、当該医療機関に対し、調整会議へ出席し、①病棟を稼働していない理由、②当該病棟の今後の運用見通しに関する計画について説明するよう求めることとされています。

ついては、別添資料2において「非稼働病棟」に該当する病棟については、あらためて上記通知に記載されているプロセス等に従い、今後の運用計画を確認の上、その結果を令和4年3月25日（金）までに下記担当者あてご報告（様式は任意）いただきますようお願いいたします。

なお、今後の運用計画については、1（1）で依頼した再検討の結果と整合が図られるよう、ご留意願います。

(3) 各医療機関の役割を踏まえた「具体的対応方針」の決定

人口減少・高齢化が進み、医療ニーズの変化やマンパワーの制約が一層厳しくなることが予測される中においては、医療機能の分化・連携等を進め、限られた医療資源を最大限効率的に活用することができる医療提供体制を構築していくことが必要です。このことは、茨城県地域医療対策協議会において医師配置調整を行う上での前提として、各調整会議に求められていることでもあります。

そのような体制の構築に向けた論点の一つとして、「脳卒中」「急性心筋梗塞等の心血管疾患」「がん」「糖尿病」に対する高度・専門的な治療もしくは手術を行う医療機関や、重症患者の救急搬送に対応する医療機関の拠点化・集約化について検討する必要があります。

ついては、現状について把握・共有する必要があるため、各調整会議におかれましては、現在、各地域において上記のような機能を担っている医療機関を把握した上で、機能の拠点化や集約化に向けた今後の方向性について協議し、その結果を、別紙様式により令和4年3月25日（金）までに下記担当者あてご報告いただきますようお願いいたします。ご報告の内容は、県の関係部署や関係機関と共有し、今後の検討や支援の参考とさせていただきます。

各調整会議におかれましては、上記の協議結果を踏まえ、上記機能の拠点化・集約化に向けた具体的な内容やその他の医療機関との連携などについて協議を行い、各医療機関が担うそれぞれの役割について合意を進めるとともに、各医療機関が役割を果たすために確保（維持・整備）すべき病床機能や病床数を見極め、病床の削減や機能転換等の必要性について検討した上で、各医療機関の「具体的対応方針」を決定してください。

なお、限られた医療資源の効率的な活用や医療機能の集約化・拠点化の検討、医師確保に向けた環境整備などの必要性については、厚生労働省主催の研修会や地域医療構想等に関する会議等で度々取り上げられている新潟県作成の資料で分かりやすく述べられていることから、別添資料6として示すので、併せてご参考ください。

(写)

2 地域医療構想の推進スケジュールについて

前述のとおり、県では、国の要請を踏まえ、民間医療機関も含めた全ての医療機関の具体的な対応方針に関する検討を、2022年度末を目途に完了することを目指して、別添資料7「地域医療構想 推進スケジュール」のとおり地域医療構想を推進していきたいと考えております。

各調整会議におかれましても、同スケジュールに留意の上、今後の協議等を進めていただきますようお願いいたします。

なお、以上のことに関する取組の結果を把握するため、2022年度末（令和4年度末）を期限として、県から各調整会議に対し、1（1）で共有しました「再検討結果」の更新や、1（3）で依頼しました役割分担等に関する議論の結果報告について依頼することを検討しておりますので申し添えます。

(別添資料)

資料1 第8次医療計画の策定に向けて

(令和3年12月10日 厚生労働省医政局)

資料2 病床機能報告集計（定量的基準適用）

資料3 定量的基準の考え方について

資料4 「軽症急性期」の設定について

資料5 各医療圏における病床機能別の医療機関分類表

資料6 地域医療構想に関する新潟県での取組状況と課題

(厚生労働省「令和3年度 第1回 医療政策研修会」資料抜粋)

資料7 地域医療構想 推進スケジュール

【 担当者 】

保健福祉部 医療局 医療政策課 医療計画G 梅田

電話 : 029-301-3124 (直通)

E-mail : k.umeda@pref.ibaraki.lg.jp

各都道府県知事 殿

厚生労働省医政局長
(公 印 省 略)

地域医療構想の進め方について

地域医療構想については、これまで、「地域医療構想の進め方について」（平成 30 年 2 月 7 日付け医政地発 0207 第 1 号厚生労働省医政局地域医療計画課長通知）及び「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について」（令和 2 年 1 月 17 日付け医政発 0117 第 4 号厚生労働省医政局長通知）等に基づき、取組を進めていただいていたところである。引き続き、これらの通知の記載を基本としつつ取組を進めていただく際に、追加的に留意いただく事項について、下記のとおり整理したので、貴職におかれては、これらの整理について御了知いただいた上で、地域医療構想の実現に向けた取組を進めるとともに、本通知の趣旨を貴管内市区町村、関係団体及び関係機関等へ周知いただくようお願いする。

なお、本通知は、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 245 条の 4 第 1 項の規定に基づく技術的助言であることを申し添える。

記

1. 基本的な考え方

今後、各都道府県において第 8 次医療計画（2024 年度～2029 年度）の策定作業が 2023 年度までかけて進められる際には、各地域で記載事項追加（新興感染症等対応）等に向けた検討や病床の機能分化・連携に関する議論等を行っていただく必要があるため、その作業と併せて、2022 年度及び 2023 年度において、地域医療構想に係る民間医療機関も含めた各医療機関の対応方針の策定や検証・見直しを行う。

その際、各都道府県においては、今回の新型コロナウイルス感染症の感染拡大により病床の機能分化・連携等の重要性が改めて認識されたことを十分に考慮する。

また、2024 年度より医師の時間外労働の上限規制が適用され、2035 年度末に暫定特例水準を解消することとされており、各医療機関において上限規制を遵守しながら、同時に地域の医療提供体制の維持・確保を行うためには、医療機関内の取組に加え、各構想区域における地域医療構想の実現に向けた病床機能の分化・連携の取組など、地域全体での質が高く効率的で持続可能な医療提供体制の確保を図る取組を進めることが重要であることに十分留意する。

なお、地域医療構想の推進の取組は、病床の削減や統廃合ありきではなく、各都道府県が、地域の実情を踏まえ、主体的に取組を進めるものである。

2. 具体的な取組

「人口 100 万人以上の構想区域における公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について」（令和 3 年 7 月 1 日付け医政発 0701 第 27 号厚生労働省医政局長通知）2.（3）において、「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等、地域医療構想の実現に向けた今後の工程に関しては、新型コロナウイルス感染症への対応状況に配慮しつつ、各地域において地域医療構想調整会議を主催する都道府県等とも協議を行いながら、厚生労働省において改めて整理の上、お示しすることとしている。」としていたことについては、2022 年度及び 2023 年度において、公立・公的・民間医療機関における対応方針の策定や検証・見直しを行うこととする。

このうち公立病院については、病院事業を設置する地方公共団体は、2021年度末までに総務省において策定する予定の「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」を踏まえ、病院ごとに「公立病院経営強化プラン」を具体的対応方針として策定した上で、地域医療構想調整会議において協議する。

また、民間医療機関を含め、議論の活性化を図るため、必要に応じて以下の観点も参照するとともに、重点支援区域の選定によるデータ分析等の技術的支援なども併せて活用し、議論を行う。

※ 民間医療機関を含めた議論の活性化を図るための観定の例（2020年3月19日の地域医療構想ワーキンググループにおける議論より）

- ・ 高度急性期・急性期機能を担う病床…厚生労働省の診療実績の分析に含まれていない手術の一部（胆嚢摘出手術や虫垂切除手術など）や内科的な診療実績（抗がん剤治療など）、地理的要因を踏まえた医療機関同士の距離
- ・ 回復期機能を担う病床…算定している入院料、公民の違いを踏まえた役割分担
- ・ 慢性期機能を担う病床…慢性期機能の継続の意向や介護保険施設等への転換の意向・状況

3. 地域医療構想調整会議の運営

今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、地域医療構想調整会議の運営に当たっては、感染防止対策を徹底するとともに、医療従事者等の負担に配慮する。

年間の開催回数についても、必ずしも一律に年4回以上行うことを求めるものではないが、オンラインによる開催も検討し、必要な協議が十分に行われるよう留意する。

また、感染防止対策の一環として会議の傍聴制限を行った場合には、会議資料や議事録等の公表について、とりわけ速やかに行うよう努める。

4. 検討状況の公表等

検討状況については、定期的に公表を行う。具体的には、2022年度においては、2022年9月末及び2023年3月末時点における検討状況を別紙様式に記入し、厚生労働省に報告するとともに、各都道府県においてはその報告内容を基にホームページ等で公表する。

なお、各都道府県ごとの検討状況については、今後、地域医療構想及び医師確保計画に関するワーキンググループ等に報告することを予定している。

また、様式に定める事項以外にも厚生労働省において、随時状況の把握を行う可能性がある。

5. 重点支援区域

重点支援区域については、都道府県からの申請を踏まえ、厚生労働省において選定しているが、今後、全ての都道府県に対して申請の意向を聞くことを予定している。

6. その他

第8次医療計画の策定に向けては、現在、第8次医療計画等に関する検討会や同検討会の下ワーキンググループ等において「基本方針」や「医療計画作成指針」の見直しに関する議論を行っているが、この検討状況については適宜情報提供していく。

【担当者】

厚生労働省医政局地域医療計画課

医師確保等地域医療対策室 計画係

03-5253-1111（内線 2661、2663）

E-mail iryo-keikaku@mhlw.go.jp

地域医療構想調整会議における検討状況

都道府県名：
(年 月現在)

1. 全体（2及び3の合計）

	総計	対応方針の策定・検証状況					
		合意・検証済		協議・検証中		協議・検証未開始	
病床数ベース	床	床	%	床	%	床	%
医療機関数ベース	機関	機関	%	機関	%	機関	%

2. 公立・公的医療機関等（平成29年度病床機能報告未報告等医療機関を含む。）

	総計	対応方針の策定・検証状況					
		合意・検証済		協議・検証中		協議・検証未開始	
病床数ベース	床	床	%	床	%	床	%
医療機関数ベース	機関	機関	%	機関	%	機関	%

3. 2以外の医療機関（平成29年度病床機能報告未報告等医療機関を含む。）

	総計	対応方針の策定状況					
		合意済		協議中		協議未開始	
病床数ベース	床	床	%	床	%	床	%
医療機関数ベース	機関	機関	%	機関	%	機関	%

注1 「合意」とは、地域医療構想調整会議において、対応方針の協議が調うことを指す。

注2 「公立・公的医療機関等」は、以下のとおり。

- 都道府県、市町村、地方独立行政法人、地方公共団体の組合、国民健康保険団体連合会、日本赤十字社、社会福祉法人恩賜財団済生会、厚生農業協同組合連合会、社会福祉法人北海道社会事業協会、共済組合及びその連合会、日本私立学校振興・共済事業団、健康保険組合及びその連合会、国民健康保険組合及びその連合会、独立行政法人地域医療機能推進機構、独立行政法人国立病院機構、独立行政法人労働者健康安全機構が設置する病院及び有床診療所
- 特定機能病院および地域医療支援病院（医療法人を含むすべての開設者が対象）

注3 報告対象には有床診療所を含む。

（参考）有床診療所は、医療施設調査によれば、令和元年10月1日現在、全国で6,644施設となっている。

「軽症急性期」の設定について

「軽症急性期」を設定した背景

「病床機能報告制度」における病床機能の考え方と「2025年の必要病床数」における病床機能の考え方との間に「ズレ」がある。

「軽症急性期」の対象となる病棟

主に以下に相当するような比較的軽症の患者の入院が想定される病棟

ポストアキュート	急性期を経過した後も引き続き入院治療を要する状態
サブアキュート	在宅や介護施設等において急性増悪したが比較的軽症と言える状態

上記のような病棟の病床機能について「病床機能報告制度」と「2025年の必要病床数」における病床機能の考え方に照らし合わせると、選択される病床機能に以下のような違いが生じる場合があり、このような定義のズレによる病床機能の違いが、適切な現状分析や対応の検討を困難にしているという実態がある。

	病床機能の考え方	病床機能
病床機能報告制度	患者の病態や提供する医療の「性質」で分類	急性期
2025年の必要病床数	主に患者1人1日当たりの診療報酬の出来高点数など「医療資源投入量」で分類	回復期

「軽症急性期」はこのようなズレを補正するために設定したもの

2025年の必要病床数と比較する際は「軽症急性期」に該当する病棟は「回復期」に分類することとする。

医療機能別 病棟一覧（取手・竜ヶ崎医療圏）

※ 定量的基準は、令和元年度（2019年度）の診療実績に適用して判定しています。

〔出典〕令和2年度病床機能報告

市町村	機関区分	医療機関名	病棟名	2019.7.1 機能区分	2020.7.1 機能区分	2025.7.1 機能区分	定量的基準 (埼玉県方式) 適用後の 機能区分	定量的基準 (静岡県方式) 適用後の 機能区分	再検討結果	病床数			稼働率 (退院日込)	利用率 (退院日×)	平均 在棟日数	入院料の名称	主な診療科				
										許可 病床数	稼働	非稼働					1位	2位	3位		
取手市	病院	JAとりで 総合医療センター	HCU	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	10	10	0	33.3%	30.3%	10.0日	ハイユニット入院医療管理料	内科	脳神経外科	外科	
			3階南病棟	急性期	急性期	急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	44	44	0	85.8%	80.9%	16.6日	急性期一般入院料1	呼吸器内科	脳神経外科	-
			3階西病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	30	30	0	81.5%	77.3%	18.9日	急性期一般入院料1	腎臓内科	リウマチ科	-
			4階南病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	高度急性期	急性期	急性期	39	39	0	79.7%	73.8%	12.6日	急性期一般入院料1	循環器内科	血液内科	-
			4階東病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	44	44	0	83.2%	77.2%	12.7日	急性期一般入院料1	消化器内科	糖尿病内科	-
			4階西病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	37	37	0	88.4%	84.0%	18.9日	急性期一般入院料1	神経内科	-	-
			5階南病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	43	43	0	78.0%	72.3%	12.5日	急性期一般入院料1	整形外科	耳鼻咽喉科	皮膚科
			5階西病棟	急性期	急性期	急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	急性期	44	44	0	84.2%	76.9%	10.4日	急性期一般入院料1	外科	泌尿器科	-
			新棟4階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	40	40	0	89.6%	80.0%	8.4日	急性期一般入院料1	産婦人科	眼科	-
			新棟5階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	30	30	0	45.4%	38.1%	5.3日	小児入院医療管理料3	小児科	小児外科	-
		新棟6階病棟	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	45	45	0	77.3%	76.2%	66.9日	回復期リハビリテーション病棟	神経内科	脳神経外科	リハビリテー	
		取手北相馬 保健医療センター 医師会病院	南3階病棟	慢性期	急性期	急性期	回復期	回復期	回復期	回復期	急性期	50	50	0	70.8%	70.8%	---	無回答	内科	外科	循環器内科
			南4階病棟	休棟中等	急性期	急性期	急性期	不明	不明	不明	急性期	20	20	0	5.0%	5.0%	---	緩和ケア病棟入院料2	内科	-	-
			東3階病棟	急性期	急性期	急性期	回復期	回復期	回復期	回復期	急性期	54	54	0	709.2%	709.2%	---	急性期一般入院料5	外科	整形外科	-
	東4階病棟		急性期	急性期	急性期	回復期	回復期	回復期	回復期	急性期	53	53	0	59.2%	59.2%	---	急性期一般入院料5	内科	循環器内科	-	
	東取手病院	急性期機能	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	37	37	0	89.6%	83.9%	15.1日	急性期一般入院料4	内科	消化器外科	整形外科	
		急性期機能	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期	回復期	回復期	急性期	40	40	0	38.4%	34.4%	8.6日	地域包括ケア入院医療管	内科	循環器内科	呼吸器内科	
	宗仁会病院	一般病棟	急性期	急性期	急性期	回復期	回復期	回復期	回復期	急性期	30	30	0	72.9%	69.3%	19.3日	地域一般入院料1	内科	外科	整形外科	
		療養病棟	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	39	39	0	85.9%	85.3%	156.7日	療養病棟入院料1	内科	外科	整形外科	
	西間木病院	2階一般	回復期	回復期	回復期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期	39	39	0	88.5%	85.8%	32.2日	地域包括ケア入院医療管	内科	整形外科	皮膚科	
ハートフルふじしろ病院	2・3階	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	45	45	0	97.6%	96.2%	65.1日	障害者施設等13対1入院	内科	-	-		
常総病院	療養病棟	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	30	30	0	63.8%	63.4%	195.6日	療養病棟入院料2	精神科	内科	-		
取手中央病院	病棟1	慢性期	慢性期	慢性期	回復期	回復期	回復期	回復期	慢性期	63	63	0	76.0%	75.8%	328.8日	一般病棟特別入院基本料	内科	-	-		
有床診療所	かんの産婦人科クリニック	-	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期	急性期	18	16	2	18.8%	9.6%	1.0日	有床診療所入院基本料	産婦人科	-	-		
	秋田医院	-	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期	急性期	10	0	10	0.0%	0.0%	---	有床診療所入院基本料	産婦人科	-	-		
	あおぞら診療所	-	慢性期	慢性期	慢性期	不明	不明	不明	軽症急性期	4	0	4	0.0%	0.0%	---	有床診療所入院基本料	内科	消化器内科	循環器内科		
	丸野医院	-	休棟中等	休棟中等	休棟中等	不明	回復期	回復期	休棟中等	19	0	19	0.0%	0.0%	---	有床診療所入院基本料	脳神経外科	-	-		
守谷市	病院	総合守谷第一病院	2階病棟	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	8	8	0	78.3%	57.7%	2.8日	急性期一般入院料1	循環器内科	脳神経外科	呼吸器内科	
			3階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	55	55	0	85.7%	78.0%	10.1日	急性期一般入院料1	脳神経外科	外科	整形外科
			4階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	55	55	0	81.2%	75.4%	11.3日	急性期一般入院料1	循環器内科	-	-
			5階病棟	急性期	急性期	急性期	回復期	回復期	回復期	回復期	急性期	49	49	0	89.1%	83.8%	15.4日	地域包括ケア病棟入院料	整形外科	循環器内科	脳神経外科
			産科病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	32	32	0	74.0%	64.6%	6.9日	急性期一般入院料1	産婦人科	-	-
		守谷慶友病院	西2階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	74	46	28	56.9%	52.4%	11.8日	急性期一般入院料4	内科	外科	整形外科
			東2階病棟	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	16	16	0	88.3%	82.8%	15.0日	地域包括ケア病棟入院料	内科	整形外科	泌尿器科
			西3階病棟	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	46	46	0	81.3%	74.3%	10.6日	地域包括ケア病棟入院料	内科	外科	消化器外科
			東3階病棟	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	42	42	0	97.6%	97.0%	154.1日	障害者施設等10対1入院	内科	-	-
			本館3階病棟	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	47	47	0	99.3%	98.3%	100.1日	回復期リハビリテーション病棟	リハビリテー	-	-
茨城リハビリテーション病院	西館2階病棟	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	36	36	0	99.6%	98.4%	84.0日	回復期リハビリテーション病棟	リハビリテー	-	-		
	西館3階病棟	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	36	36	0	98.3%	97.1%	81.0日	回復期リハビリテーション病棟	リハビリテー	-	-		
	本館2階病棟	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	59	59	0	92.7%	92.0%	130.3日	障害者施設等10対1入院	神経内科	-	-		
有床診療所	ひがしクリニック慶友	-	休棟中等	回復期	回復期	不明	不明	回復期	回復期	19	19	0	133.8%	124.9%	18.2日	有床診療所入院基本料	内科	-	-		
龍ヶ崎市	病院	龍ヶ崎済生会病院	3階北病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	51	51	0	92.5%	84.6%	10.4日	急性期一般入院料1	消化器内科	消化器外科	-	
			3階南病棟	急性期	急性期	急性期	回復期	回復期	回復期	回復期	急性期	48	48	0	59.5%	50.8%	5.8日	急性期一般入院料1	眼科	産婦人科	小児科
			4階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	54	54	0	82.9%	78.2%	16.5日	急性期一般入院料1	呼吸器内科	神経内科	眼科
			5階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	53	53	0	78.1%	71.9%	11.3日	急性期一般入院料1	循環器内科	整形外科	泌尿器科
			ICU病棟	急性期	急性期	急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	急性期	4	4	0	72.1%	56.5%	4.8日	特定集中治療室管理料3	消化器内科	消化器外科	循環器内科
		牛尾病院	一般病棟	回復期	回復期	回復期	急性期	回復期	回復期	回復期	急性期	51	51	0	83.4%	80.8%	31.6日	地域包括ケア入院医療管	内科	外科	整形外科
	医療療養病棟	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	60	60	0	93.5%	93.1%	258.2日	療養病棟入院料1	内科	-	-		
	有床診療所	山本医院	-	急性期	急性期	急性期	回復期	回復期	回復期	軽症急性期	19	19	0	1.4%	0.7%	1.4日	有床診療所入院基本料	内科	小児科	循環器内科	
野村医院	-	休棟中等	休棟中等	休棟中等	不明	不明	不明	休棟中等	9	0	9	0.0%	0.0%	---	無回答	整形外科	内科	婦人科			

医療機能別 病棟一覧（取手・竜ヶ崎医療圏）

※ 定量的基準は、令和元年度（2019年度）の診療実績に適用して判定しています。

〔出典〕令和2年度病床機能報告

市町村	機関区分	医療機関名	病棟名	2019.7.1 機能区分	2020.7.1 機能区分	2025.7.1 機能区分	定量的基準 (埼玉県方式) 適用後の 機能区分	定量的基準 (静岡県方式) 適用後の 機能区分	再検討結果	病床数			稼働率 (退院日込)	利用率 (退院日×)	平均 在棟日数	入院料の名称	主な診療科				
										許可 病床数	稼働	非稼働					1位	2位	3位		
牛久市	病院	牛久愛和総合病院	B2	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	10	10	0	65.7%	61.5%	27.4日	無回答	循環器内科	脳神経外科	内科	
			A4	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	46	46	0	85.3%	80.4%	27.5日	無回答	内科	循環器内科	腎臓内科
			A5	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	46	46	0	84.9%	80.4%	28.9日	無回答	内科	血液内科	循環器内科
			B3	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	46	46	0	89.1%	84.6%	31.5日	無回答	循環器内科	内科	整形外科
			B7	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期	急性期	急性期	37	37	0	75.8%	72.5%	40.2日	無回答	内科	循環器内科	脳神経外科
			C3	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	42	42	0	88.6%	82.1%	18.1日	無回答	外科	整形外科	形成外科
			C4	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	高度急性期	急性期	急性期	42	42	0	85.6%	80.5%	24.0日	無回答	脳神経外科	整形外科	形成外科
			C5	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	43	43	0	81.1%	78.3%	28.7日	無回答	脳神経外科	整形外科	形成外科
			A6	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	55	55	0	90.9%	90.2%	129.7日	無回答	内科	循環器内科	脳神経外科
			B5	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	46	46	0	77.1%	76.5%	129.1日	無回答	内科	循環器内科	整形外科
	B6	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	44	44	0	81.3%	80.9%	172.1日	無回答	内科	循環器内科	脳神経外科		
	B4	休棟中等	休棟中等	急性期	不明	回復期	急性期	急性期	急性期	32	0	32	0.0%	0.0%	—	無回答	内科	循環器内科	整形外科		
	つくばセントラル病院	HCU病棟	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	8	8	0	91.3%	74.3%	4.4日	ハイアット入院医療管理料	消化器外科	脳神経外科	婦人科	
		A2病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	37	37	0	85.0%	76.1%	8.3日	急性期一般入院料1	整形外科	救急科	外科	
		A4病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	29	29	0	89.6%	81.0%	9.3日	急性期一般入院料1	消化器内科	救急科	呼吸器内科	
		B2病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期	急性期	急性期	26	26	0	96.3%	81.0%	5.3日	急性期一般入院料1	産婦人科	小児外科	婦人科	
		B3病棟	回復期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期	急性期	急性期	20	20	0	138.7%	135.9%	48.6日	緩和ケア病棟入院料2	消化器外科	消化器内科	乳腺外科	
		D3病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	高度急性期	急性期	急性期	57	57	0	78.8%	72.2%	10.7日	急性期一般入院料1	救急科	脳神経外科	整形外科	
		C3病棟	急性期	急性期	回復期	急性期	急性期	急性期	回復期	急性期	51	51	0	89.7%	84.6%	16.9日	急性期一般入院料1	腎臓内科	救急科	糖尿病内科	
		A3病棟	回復期	回復期	急性期	回復期	回復期	回復期	急性期	急性期	30	30	0	95.0%	90.6%	20.3日	地域包括ケア病棟入院料	整形外科	救急科	腎臓内科	
D2病棟	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	55	55	0	93.2%	91.8%	66.3日	回復期リハビリテーション病棟	脳神経外科	整形外科	リハビリテー			
有床診療所	椎名産婦人科	-	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期	急性期	2	2	0	12.0%	6.0%	2.0日	有床診療所入院基本料	産婦人科	婦人科	内科		
	柏田診療所	-	慢性期	慢性期	慢性期	回復期	回復期	慢性期	慢性期	19	19	0	91.6%	91.2%	263.6日	有床診療所入院基本料	内科	-	-		
阿見町	病院	東京医科大学 茨城医療センター	東3階病棟	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	高度急性期	8	8	0	62.7%	53.9%	3.7日	特定集中治療室管理料3	脳神経外科	循環器内科	消化器外科	
			中央2階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	53	53	0	103.6%	92.2%	6.3日	急性期一般入院料1	呼吸器内科	呼吸器外科	消化器内科
			中央3階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	回復期	急性期	急性期	急性期	44	43	1	99.9%	96.0%	26.1日	急性期一般入院料1	脳神経外科	神経内科	糖尿病内科
			中央4階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	26	26	0	85.6%	75.2%	7.3日	急性期一般入院料1	婦人科	乳腺外科	産科
			南2階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	50	50	0	100.3%	95.9%	21.5日	急性期一般入院料1	整形外科	形成外科	循環器内科
			南3階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	44	35	9	78.5%	69.7%	7.1日	急性期一般入院料1	眼科	皮膚科	消化器内科
			東4階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	高度急性期	急性期	急性期	急性期	49	49	0	98.5%	91.7%	13.6日	急性期一般入院料1	循環器内科	腎臓内科	耳鼻咽喉科
			東5階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	61	49	12	83.5%	78.3%	15.3日	急性期一般入院料1	消化器内科	糖尿病内科	皮膚科
			東6階病棟	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	46	46	0	89.2%	81.4%	10.8日	急性期一般入院料1	消化器外科	泌尿器科	消化器内科
			南4階病棟	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	39	39	0	82.1%	79.9%	46.4日	地域包括ケア病棟入院料	整形外科	皮膚科	脳神経外科
	本館A病棟	休棟中等	休棟中等	休棟中等	不明	不明	休棟中等	休棟中等	休棟中等	43	0	43	0.0%	0.0%	—	無回答	内科	-	-		
	本館B病棟	休棟中等	休棟中等	急性期	不明	不明	休棟中等	休棟中等	休棟中等	38	0	38	0.0%	0.0%	—	無回答	内科	-	-		
	有床診療所	茨城県立 医療大学付属病院	2Aユニツ	回復期	回復期	回復期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	46	46	0	85.6%	84.5%	75.0日	障害者施設等10対1入院	内科	神経内科	整形外科	
			3Aユニツ	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	47	47	0	88.0%	87.0%	90.8日	回復期リハビリテーション病棟	神経内科	整形外科	-	
3Bユニツ			回復期	回復期	回復期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	27	27	0	83.4%	81.7%	47.2日	障害者施設等10対1入院	小児科	神経内科	整形外科		
まつばらウィメンズクリニック			-	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	13	13	0	83.2%	69.4%	5.1日	有床診療所入院基本料	産婦人科	-	-	
阿見第一クリニック	-	慢性期	慢性期	慢性期	回復期	回復期	慢性期	慢性期	19	19	0	67.4%	65.9%	43.3日	有床診療所入院基本料	内科	-	-			
美浦村	病院	美浦中央病院	4F	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	急性期	60	60	0	103.1%	95.8%	13.3日	急性期一般入院料5	整形外科	内科	外科	
			2F	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	29	29	0	101.1%	98.9%	45.4日	療養病棟入院料1	内科	腎臓内科	整形外科	
			2FN	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	42	42	0	100.5%	99.7%	123.7日	療養病棟入院料1	腎臓内科	内科	整形外科
			3F	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	55	55	0	100.5%	98.8%	55.1日	療養病棟入院料1	腎臓内科	内科	整形外科
稲敷市	病院	宮本病院	回復期機能	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	回復期	32	32	0	93.9%	91.5%	35.8日	地域包括ケア病棟入院料	内科	-	-	
			慢性期機能	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	46	46	0	99.0%	98.5%	193.3日	療養病棟入院料1	内科	-	-
			慢性期機能	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	45	45	0	101.7%	101.1%	157.4日	療養病棟入院料1	内科	-	-
			慢性期機能	慢性期	慢性期	休棟中等	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	慢性期	20	20	0	98.5%	97.9%	170.2日	療養病棟入院料1	内科	-	-
有床診療所	佐倉クリニック	-	慢性期	慢性期	慢性期	回復期	回復期	慢性期	19	12	7	50.9%	50.8%	587.7日	有床診療所入院基本料	内科	-	-			

3,704 3,490 214

別添 3-1

医療機関名	秋田医院
病床数	10 床
休棟となっている理由	休棟にした理由は当初は職員の退職で人手不足となり分娩体制確保が困難となった。 再三 募集しましたが良い人材が見つからず入職しても定着しないという状態。 今の人員でやれる範囲の入院受け入れにしていく方向性に切り替え済。
今後の見通し	確かにここ 1 年くらい休病床中の形にはなっているが、妊娠初期の切迫流産の緊急の安静目的や近隣の高齢者の食欲や体力低下の改善のため短期入院に備えて病床数を維持していく必要があるため、今後もしばらくの間この状況でいく方針。

別添 3-2

2022年4月20日

竜ヶ崎保健所長様

あおぞら診療所
所長 石井啓一

1. 病床非稼働の状況

当院は在宅療養支援診療所として地域の在宅医療の一端を担っております。また、取手市医師会在宅ネットワーク「在宅いきいきネット」の中核診療所として活動しており、機能強化型在宅療養支援診療所グループの中核診療所として、カンファレンスを主宰しております。

当院は在宅患者様用の病床としての使用を目的に申請したのですが、幸い病診連携が有効に稼働しており、病床が確保できなかったことはありませんでした。そのため、病室の開設当時1日のみ病床を使用しましたが、その後の使用はありません。「在宅いきいきネット」のなかに「在宅連携のための病院協議会」を設置し、医師会加盟のすべての病院にご参加いただき、コロナ禍で中断するまでは毎年会議を開いてきたことも有効に作用したものと考えております。

このような状況の中で病床の返上は今まで何度も検討してまいりました。そのような折、竜ヶ崎保健所様から「地域医療構想会議」委員のご推薦がありました。その時にも事実上病床は使用していない旨、ご説明申し上げましたが、在宅後方病床の役割に関して発言していただければ良いという趣旨の説明があり、お引き受けすることにいたしました。その後、茨城県医師会からのご推薦もあり今日に至っております。令和3年11月にも引き続き委員を続けるようご依頼をいただいた関係から今回も病床の返上を見送っております。

2. 今後の見通し

病床は入院が必要な患者様が何日も入院できない状況が発生し、当院の脆弱な機能でも療養可能な患者様の受け入れは可能と考えております。今回のコロナ禍ではゾーンニングが構造上できないため受け入れられませんでした。災害時などの役割は重要と考えております。

なお、機能強化型在宅療養支援診療所グループの中には病院様も含まれており、当院が病床を返上しても病床ありとしての保険請求は可能であり、病床を返上することによる不利益はございません。

別添 3-3

龍ヶ崎保健所 石田所長様

日頃より大変お世話になっております。

又、長期化しているコロナ感染対策にご尽力される毎日、御多忙を極めていると思います。

先日地域保健推進室の田中氏よりお問い合わせの病床休棟について連絡いたしました。

当院は急性期脳卒中の治療が出来る有床診療所として開業し、24時間365日対応できるように設備、スタッフ等を整えて診療をしていましたが 当時の診療報酬では継続することが困難と判断し断腸の思いで病棟閉鎖としました。約7年間の小さな病院だったと思います。

幸い大きな事故もトラブルもなく入院治療が出来たことは奇跡に近いことだったと今でも思っています。病床をすぐに返還しなかったのは、急性期医療をしない形で病床を持つべきかそれとも急性期医療を担う病院に有効に使ってもらうことが可能なのか、諸先輩に相談しながら時間が経ってしまったというのが本当のところでした。休棟してからも地域の患者さんから再開の希望を聞くことも多々ありました。しかしいろんな可能性を想像しながらあつという間にコロナ禍に入り正直思考は止まっていました。

長い間結論を先延ばしにしてきたことは 申し訳ありません。

国の方針で病床削減で色んなところが動いていく中 このまま19床が無くなっていいものか、それが地域の為なのか自分たちで結論を出せていないのが現実です。

返還するか再開するかのタイムリミットがきており 選択を迫られている時期なのですよね。重々理解しております。

現状では返還する方向と申し上げ、それを今後の見通しとさせて頂いて宜しいでしょうか。

現在外来診療のみ行っていますが、急性期脳卒中の患者が入院出来る病院を探すのが困難なときも度々あります。本当に地域に十分な病床があるのか不安になるときもあります。

コロナ対策も含めて 十分に想定範囲内の危機管理体制が整う事を切に願います。

今後とも御指導 ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

取手市稲 856 丸野医院 院長丸野博子

令和4年4月19日

竜ヶ崎保健所長殿

住所 茨城県龍ヶ崎市根町 3316

氏名 医療法人昴会野村医院

理事長 大川典子



医療法人昴会野村医院の休床理由について

記

1. 休床理由について

以前、整形外科手術、婦人科お産、アウスにて使用していたが現在はどちらも行っていないため休床しております。

2. 今後の見通しについて

現在の婦人科医はアウスを行っていないが、将来の婦人科としてはベッドを残しておきたいと考えております。

以上

過去1年間に病床が全て稼働していない病棟の今後の運用計画に関する説明

竜ヶ崎保健所長 様

医療法人社団 常仁会 牛久愛和総合病院
病院長 瀬下 明良

◎休床中の病棟:B館4階病棟 32床 (添付;別紙資料1 病棟平面図)

①病棟を稼働していない理由

本来、産婦人科病棟として使用しており、陣痛室、分娩室、新生児室を兼ね添えた病棟である。

稼働していない理由は、ある一定数の産婦人科医師の確保ができていないこと

地域事情からも牛久市内での分娩を望む声があることから分娩を再開したい思いはあるが、医師の事情から再開できていない。

②当該病棟の今後の運用見通しに関する計画について説明

・産婦人科医師の確保次第開床する意向である。

・地域からの要望を実現したい思いは強い。(添付;別紙資料2 地域出生数参照)

・ある程度の猶予期間を頂き、産婦人科病棟しても運用が難しい場合は、他の診療科への変更を行えるよう、改修工事も視野に検討をしていく。

・他の診療科案としては、救急医療を中心とした急性期医療の提供が地域への役割と捉え進めていく。

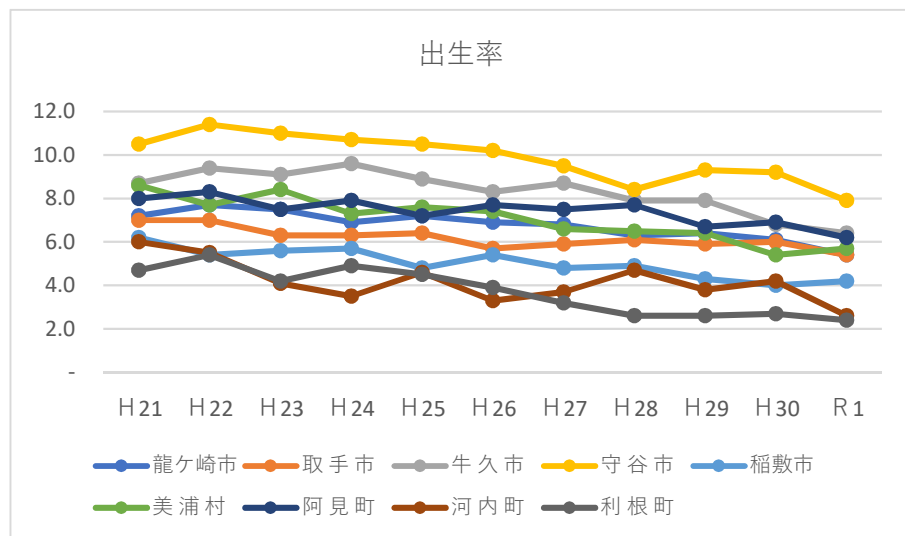
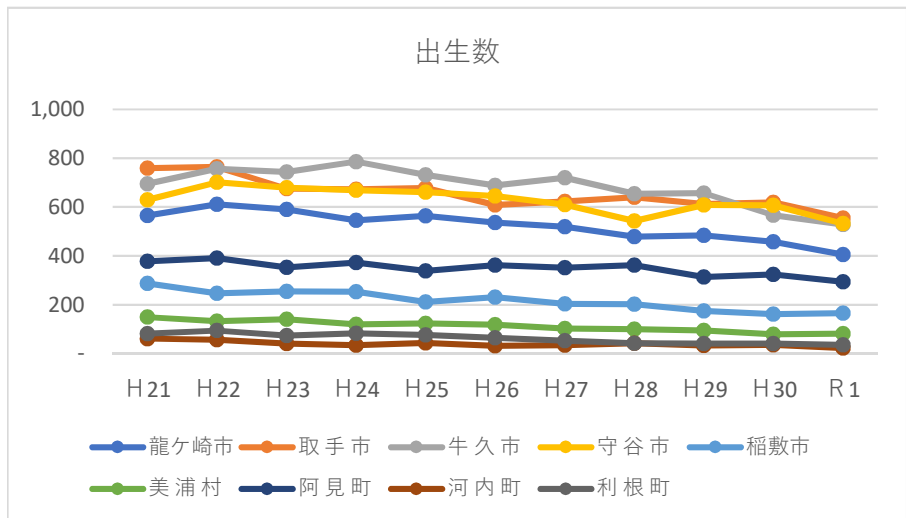
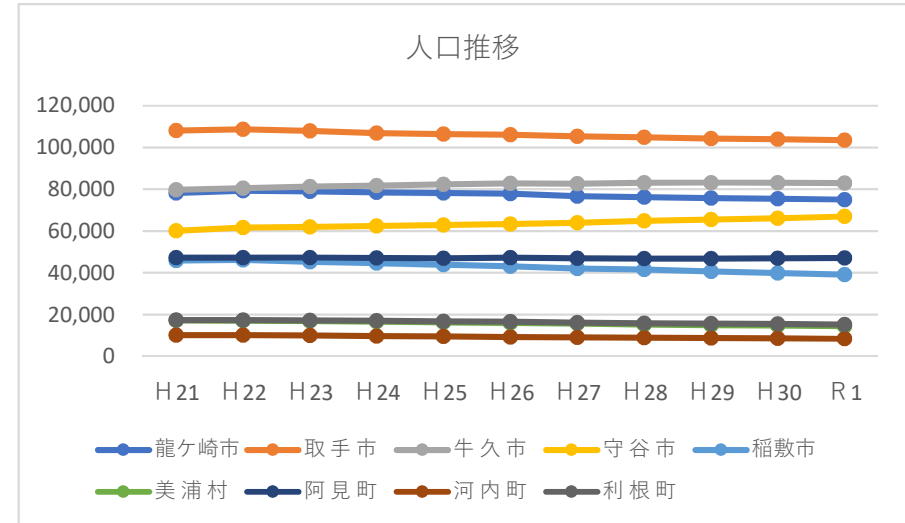
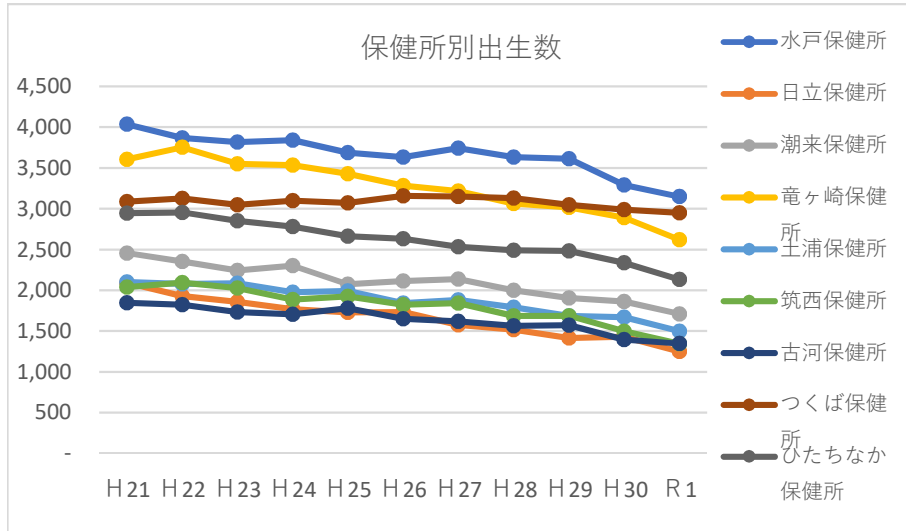
二次医療圏において、取手・竜ヶ崎医療圏の一般病床は、1日当り病床利用率、入退院数とも上位であり一般病床数は必要であることがわかる。(添付;別紙資料3 病床利用について)

休床中の病棟：B館4階病棟 32床



地域における出生数と出生率の推移(茨城県人口動態調査より)

出生数、出生率：保健所別で見ると竜ヶ崎保健所は、茨城県南部に位置し上位の地域である。
 その中で、牛久市は9市町村中2位にあり人口も微増ながら増えている。
 出生数、出生率も上位にあり、今後もその対応が求められるところである。



病院の一日平均患者数及び病床利用率・平均在院日数(二次保健医療圏別)

出所;茨城県医療施設調査・病院報告

◆病床利用率

二次医療圏	H23年度		H25年度		H27年度		H29年度		R1年度	
	総数	一般病床	総数	一般病床	総数	一般病床	総数	一般病床	総数	一般病床
水戸	71	67.1	70.6	66.3	70.6	66.3	70.9	69.4	71.8	70.9
日立	70.3	60.2	69.5	60.7	69.5	60.7	72.4	67	71.2	66.6
常陸太田・ひたちなか	77.7	107.4	78.5	76.4	78.5	76.4	78.3	76.3	79.5	77.1
鹿行	75.8	70.4	68.5	57.3	68.5	57.3	70	62.1	73	65.2
土浦	79.9	68.3	78.2	68.1	78.2	68.1	80.4	75.1	79.3	73.4
つくば	82.1	79.8	81.3	79.8	81.3	79.8	81.3	81.4	79.3	79.3
取手・竜ヶ崎	83.0	76.0	80.4	74.0	80.4	74.0	81.7	77.6	80.4	76.1
筑西・下妻	79.2	64.4	78.5	62.7	78.5	62.7	73.6	59.8	80.9	71.2
古河・坂東	80.2	77.0	76.0	74.8	76.0	74.8	72.2	72.8	72.3	73.4

◆新入院数・退院数

二次医療圏	H23年度		H25年度		H27年度		H29年度		R1年度	
	新入院数	退院数	新入院数	退院数	新入院数	退院数	新入院数	退院数	新入院数	退院数
水戸	194	194	201	201	211	212	213	213	212	212
日立	68	68	75	75	80	80	86	85	87	87
常陸太田・ひたちなか	68	67	72	72	75	75	68	68	67	67
鹿行	49	49	44	44	45	45	47	47	42	42
土浦	76	76	79	79	82	82	88	88	89	89
つくば	116	116	123	122	133	133	149	148	149	149
取手・竜ヶ崎	127	127	129	129	131	132	137	137	133	133
筑西・下妻	38	38	38	38	38	38	37	37	42	43
古河・坂東	57	58	59	59	60	60	68	68	67	68

竜ヶ崎保健所長 殿

東京医科大学茨城医療センター
病院長 福井 次矢

現在休棟中の本館 A 病棟及び本館 B 病棟の休棟中の理由と今後の見通し・計画について

ご指示のありました標記の件について、下記の通りご報告いたします。

記

【現在休棟中の理由】

当院は、平成 24 年 12 月から平成 25 年 2 月までの 3 か月間、保険医療機関取り消しとなりました。平成 25 年 3 月 1 日より保険医療機関の申請が認められましたが、その際、国や茨城県より、当院が地域から必要とされる医療・役割等から鑑みて、病床数は 447 床から 389 床に減らすように指示がありました。その際に、本館 A 病棟と本館 B 病棟を休床とすることとしています。その後平成 30 年 12 月に 9 床増床し 398 床で現在に至っています。

【現在休棟中の病棟に関する今後の見通し・計画】

令和 3 年度病床機能報告制度で報告した 2025 年 7 月 1 日時点での機能について、本館 A 病棟は休棟、本館 B 病棟については急性期病棟の予定としております。両病棟共に長期にわたり未使用であったため、施設設備関係の大規模なメンテナンス（費用、期間共に）が必要となっており、直ぐに使用できる状態ではなく計画的な改修が必要となっています。

現在、法人本部より当院の将来的な施設設備や大学病院として担う役割等に関する諮問が出され、「茨城医療センター基本構想委員会」が令和 4 年 2 月に発足し、病院の建て替えや改修を含めた検討が始まりました。今年度中に答申を作成し、その内容に沿って本館 A 病棟及び本館 B 病棟の活用を決定したいと考えております。

以上

(別紙様式)

調整会議名

取手・竜ヶ崎地域医療構想調整会議

医療機能の拠点化・集約化に向けた今後の方向性について

	脳卒中	急性心筋梗塞等の 心血管疾患	脳卒中・急性心筋梗塞 等の心血管疾患 以外の救急	がん (できるだけ部位別に検討)	糖尿病
現在、各地域において 高度・専門的な治療や 手術を行っている医療機関	龍ヶ崎済生会病、JAとりで総 合医療センター、牛久愛和総合 病院、つくばセントラル病院、総 合守谷第一病院、守谷慶友病 院、東京医科大学茨城医療セン ター	龍ヶ崎済生会病院、JAとりで 総合医療センター、牛久愛和総 合病院、つくばセントラル病院 総合守谷第一病院、東京医科大 学茨城医療センター	下欄「現在、各地域において重症 患者の救急搬送に対応している 医療機関」のとおり	東京医科大学茨城医療センター (地域がん診療連携拠点病院) JAとりで総合医療センター (茨城県がん診療指定病院)	龍ヶ崎済生会病院、JAとりで 総合医療センター、取手北相馬 保健医療センター医師会病院、 牛久愛和総合病院、つくばセン トラル病院、守谷慶友病院、宮本 病院、東京医科大学茨城医療セ ンター、美甫中央病院
現在、各地域において 重症患者の救急搬送に 対応している医療機関	【救急告示病院】 龍ヶ崎済生会病院、JAとりで総合医療センター、東取手病院、取手北相馬保健医療センター医師会病院、医療法人社団宗仁会病院、牛久愛和総合病院、つくばセントラル病院、総合守谷第一病院、守谷慶友病院、東京医科大学茨城医療センター、美甫中央病院				
機能の拠点化や集約化 に向けた今後の方向性	上記の、現在、高度・専門的な治療や手術を行っている医療機関を中心に拠点化・集約化を検討する。				

※5疾病5事業のうち、拠点化・集約化が比較的進んでいる精神疾患、災害医療、へき地の医療、周産期医療、小児医療以外を対象とした。

【第7次茨城県保健医療計画別冊】

5 疾病・5事業及び在宅医療の機能を担う
医療機関等一覧

抜 粋

1	がん	1
2	脳卒中	2
3	心筋梗塞等の心血管疾患	4
4	糖尿病	5
5	精神疾患	11
6	救急医療	27
7	災害時における医療	32
8	へき地医療	33
9	周産期医療	33
10	小児救急医療	33
11	在宅医療	34
12	医療機関等一覧選定基準	49

1 がん

機能	所在市町村	医療機関名	備考	
県全体をカバーする医療機関	笠間市	茨城県立中央病院	都道府県がん診療連携拠点病院 茨城県地域がんセンター	
	日立市	株式会社日立製作所日立総合病院	茨城県地域がんセンター 地域がん診療連携拠点病院	
	土浦市	総合病院土浦協同病院	茨城県地域がんセンター 地域がん診療連携拠点病院	
	つくば市	国立大学法人筑波大学附属病院	特定機能病院 地域がん診療連携拠点病院	
		筑波メディカルセンター病院	茨城県地域がんセンター 地域がん診療連携拠点病院	
	小児悪性腫瘍の診療	水戸市	茨城県立こども病院	茨城県小児がん拠点病院
		つくば市	国立大学法人筑波大学附属病院(再掲)	特定機能病院 地域がん診療連携拠点病院
	二次保健医療圏の中心医療機関	茨城町	(独)国立病院機構水戸医療センター	地域がん診療連携拠点病院
ひたちなか市		株式会社日立製作所ひたちなか総合病院	地域がん診療連携拠点病院	
鹿嶋市		医療法人善仁会小山記念病院	地域がん診療病院	
阿見町		東京医科大学茨城医療センター	地域がん診療連携拠点病院	
古河市		友愛記念病院	地域がん診療連携拠点病院	
境町		茨城西南医療センター病院	地域がん診療連携拠点病院	
上記に準じる医療機関	水戸市	水戸赤十字病院	茨城県がん診療指定病院	
	水戸市	水戸済生会総合病院	茨城県がん診療指定病院	
	水戸市	総合病院水戸協同病院	茨城県がん診療指定病院	
	東海村	(独)国立病院機構茨城東病院	茨城県がん診療指定病院	
	土浦市	(独)国立病院機構霞ヶ浦医療センター	茨城県がん診療指定病院	
	取手市	JAとりで総合医療センター	茨城県がん診療指定病院	

2 脳卒中 (提供可能な医療機能とその医療機関一覧)

(1)急性期医療・急性期リハビリの提供が可能な医療機関

医療提供体制	○専門的医療を包括的に行う施設 ・脳血栓溶解(t-PA)療法 ・脳血管内手術 ・脳外科手術(脳内血腫摘出手術, 脳動脈瘤クリッピング術) ・急性期リハビリテーションの提供 ○専門的医療を行う施設 ・脳血栓溶解(t-PA)療法 ・急性期リハビリテーションの提供
人的体制	○脳神経外科専門医等の配置

●=終日対応
○=終日対応以外

医療圏	No.	所在市町村	医療機関名	t-PA療法	脳血管内治療	脳外科的手術	急性期リハ
水戸	1	水戸市	医療法人桜丘会水戸ブレインハートセンター	●	●	●	☆
	2	水戸市	水戸済生会総合病院	●	●	●	☆
	3	水戸市	総合病院水戸協同病院	●	●	●	☆
	4	水戸市	医療法人誠潤会水戸病院	○			☆
	5	水戸市	水戸赤十字病院	○	○		☆
	6	笠間市	茨城県立中央病院	●	●	●	☆
	7	小美玉市	石岡循環器科脳神経外科病院	●	●	●	☆
	8	東茨城郡茨城町	独立行政法人国立病院機構水戸医療センター	●	●	●	☆
太田ひな	9	常陸太田市	西山堂病院	○			☆
	10	久慈郡大子町	慈泉堂病院	●			☆
	11	ひたちなか市	株式会社日立製作所ひたちなか総合病院	●			☆
日立	12	日立市	医療法人聖麗会聖麗メモリアル病院	●	●	●	☆
	13	日立市	株式会社日立製作所日立総合病院	●	●	●	☆
	14	高萩市	高萩協同病院	○		○	☆
	15	北茨城市	北茨城市民病院	○			☆
鹿行	16	鹿嶋市	医療法人社団善仁会小山記念病院	●	●	●	☆
土浦	17	土浦市	総合病院土浦協同病院	●	●	●	☆
	18	土浦市	医療法人財団県南病院	○			☆
	19	土浦市	霞ヶ浦医療センター	○			☆
つくば	20	つくば市	筑波記念病院	●	●	●	☆
	21	つくば市	筑波大学附属病院	●	●	●	☆
	22	つくば市	筑波メディカルセンター病院	●	●	●	☆
取手竜崎	23	龍ヶ崎市	龍ヶ崎済生会病院	○			☆
	24	取手市	JAとりで総合医療センター	●	○	○	☆
	25	牛久市	牛久愛和総合病院	●	●	●	☆
	26	牛久市	つくばセントラル病院	●			☆
	27	守谷市	医療法人社団光仁会総合守谷第一病院	●	●	●	☆
	28	守谷市	守谷慶友病院	○			☆
	29	稲敷郡阿見町	東京医科大学茨城医療センター	●	●	●	☆
筑西下妻	30	筑西市	協和中央病院	○	○		☆
古河坂東	31	古河市	鶴見脳神経外科	●	●	●	☆
	32	古河市	古河赤十字病院	○			☆
	33	古河市	友愛記念病院			○	☆
	34	猿島郡境町	茨城西南医療センター病院	●	●	●	☆

※提供可能な医療機能は、各医療機関からの報告に基づいている。

3 心筋梗塞等の心血管疾患 (提供可能な医療機能とその医療機関一覧)

(1)急性期医療・急性期リハビリの提供が可能な医療機関

●=終日対応
○=終日対応以外

医療提供体制	○専門的医療を包括的に行う施設 ・経皮的冠動脈形成術(PCI) ・外科的治療(開心術及び急性大動脈解離に対する手術) ・急性期リハビリテーションの提供
医療提供体制	○専門的医療を行う施設 ・経皮的冠動脈形成術(PCI) ・急性期リハビリテーションの提供
人的体制	○循環器専門医等の配置 ○心臓血管外科専門医(専門的医療を包括的に行う機関のみ)

医療圏	No.	所在市町村	医療機関名	PCI	心血管内手術	急性期リハ
水戸	1	水戸市	医療法人桜丘会水戸ブレインハートセンター	●	●	☆
	2	水戸市	医療法人誠潤会水戸病院	○		☆
	3	水戸市	水戸済生会総合病院	●	●	☆
	4	水戸市	総合病院水戸協同病院	●		☆
	5	笠間市	茨城県立中央病院	●	●	☆
	6	小美玉市	石岡循環器科脳神経外科病院	○	○	☆
	7	東茨城郡茨城町	独立行政法人国立病院機構水戸医療センター	●		☆
太田ひな	8	ひたちなか市	株式会社日立製作所ひたちなか総合病院	●		☆
日立	9	日立市	株式会社日立製作所日立総合病院	●	●	☆
	10	日立市	社会医療法人愛宣会ひたち医療センター	○		☆
	11	北茨城市	北茨城市民病院	○	○	☆
鹿行	12	神栖市	鹿嶋ハートクリニック	○	○	☆
	13	鹿嶋市	医療法人社団善仁会小山記念病院	●		☆
	14	行方市	土浦協同病院なめがた地域医療センター	○	○	☆
土浦	15	土浦市	総合病院土浦協同病院	●	●	☆
	16	土浦市	霞ヶ浦医療センター	○		☆
つくば	17	つくば市	筑波記念病院	●	●	☆
	18	つくば市	筑波大学附属病院	●	●	☆
	19	つくば市	筑波メディカルセンター病院	●	●	☆
取手竜崎	20	龍ヶ崎市	龍ヶ崎済生会病院	●		☆
	21	取手市	JAとりで総合医療センター	●		☆
	22	牛久市	つくばセントラル病院	○		☆
	23	牛久市	牛久愛和総合病院	●		☆
	24	守谷市	医療法人社団光仁会総合守谷第一病院	●		☆
	25	稲敷郡阿見町	東京医科大学茨城医療センター	●		☆
筑西下妻	26	結城市	医療法人達生堂城西病院	○		☆
古河坂東	27	古河市	友愛記念病院	●		☆
	28	古河市	古河赤十字病院	●		☆
	29	猿島郡境町	茨城西南医療センター病院	○	○	☆

(2) 専門的リハビリテーションが提供できる医療機関

人的体制	○循環器科医等 又は リハビリテーション科医		
医療圏	No.	所在市町村	医療機関名
水戸	1	水戸市	医療法人誠潤会水戸病院
	2	水戸市	水戸済生会総合病院
	3	東茨城郡茨城町	独立行政法人国立病院機構水戸医療センター
太田ひな	4	ひたちなか市	株式会社日立製作所ひたちなか総合病院
太田ひな	5	常陸太田市	西山堂病院
	6	那珂市	西山堂慶和病院
日立	7	日立市	株式会社日立製作所日立総合病院
	8	日立市	社会医療法人愛宣会ひたち医療センター
	9	北茨城市	北茨城市民病院
鹿行	10	行方市	土浦協同病院なめがた地域医療センター
土浦	11	土浦市	総合病院土浦協同病院
	12	土浦市	霞ヶ浦医療センター
	13	石岡市	八郷整形外科内科病院
つくば	14	つくば市	筑波記念病院
	15	つくば市	筑波大学附属病院
	16	つくば市	つくば双愛病院
取手竜崎	17	取手市	JAとりで総合医療センター
	18	取手市	東取手病院
筑西下妻	19	筑西市	とみざわハートクリニック
古河坂東	20	古河市	友愛記念病院
	21	古河市	古河赤十字病院

※提供可能な医療機能は、各医療機関からの報告に基づいている。

4 糖尿病

(提供可能な医療機能とその医療機関一覧)

(1)初期・安定期の治療提供が可能な医療機関

○(社)日本糖尿病協会(登録医・療養指導医)

(社)日本糖尿病協会ホームページ

糖尿病協会 医療情報

検索

○茨城県糖尿病登録医

茨城県医師会ホームページ

茨城県 登録医

検索

(2)血糖コントロールが困難な患者等への治療提供が可能な医療機関

医療提供体制	○各専門職種チームによる教育入院又は日帰り教育の提供 ○糖尿病の急性合併症の治療の提供
人的体制	○常勤の糖尿病専門医の配置(コントロール困難者のみ必須)

施設種別	No.	所在市町村	医療機関名	コントロール困難者	急性合併症
病院	1	水戸市	医療法人小沢眼科内科病院	○	
	2	水戸市	医療法人住吉クリニック病院	○	
	3	水戸市	水戸中央病院		○
	4	水戸市	医療法人誠潤会水戸病院		○
	5	水戸市	国家公務員共済組合連合会水府病院		○
	6	水戸市	総合病院水戸協同病院	○	○
	7	水戸市	水戸赤十字病院	○	○
	8	水戸市	水戸済生会総合病院		○
	9	水戸市	志村病院	○	
	10	水戸市	城南病院		○
	11	笠間市	茨城県立中央病院	○	○
	12	茨城郡大洗町	大洗海岸病院	○	
	13	日立市	株式会社日立製作所日立総合病院	○	○
	14	日立市	日鉱記念病院	○	
	15	北茨城市	北茨城市民病院	○	○
	16	ひたちなか市	株式会社日立製作所ひたちなか総合病院		○
	17	ひたちなか市	勝田病院		○
	18	常陸太田市	西山堂病院		○
	19	常陸大宮市	常陸大宮済生会病院		○
	20	那珂市	西山堂慶和病院	○	○
	21	久慈郡大子町	慈泉堂病院		○
	22	鹿嶋市	医療法人社団善仁会小山記念病院	○	○
	23	鹿嶋市	前田病院	○	
	24	神栖市	白十字総合病院	○	○
	25	神栖市	神栖済生会病院		○
	26	土浦市	総合病院土浦協同病院	○	○
	27	石岡市	公益社団法人地域医療振興協会石岡第一病院		○
	28	石岡市	山王台病院		○
	29	つくば市	筑波大学附属病院	○	○
	30	つくば市	筑波記念病院	○	○
	31	つくば市	つくば双愛病院	○	○
	32	つくば市	筑波学園病院		○
	33	龍ヶ崎市	龍ヶ崎済生会病院	○	○
	34	牛久市	牛久愛和総合病院	○	○
	35	牛久市	つくばセントラル病院		○
	36	守谷市	守谷慶友病院	○	○
	37	取手市	J Aとりで総合医療センター		○
	38	取手市	取手北相馬保健医療センター医師会病院		○
	39	稲敷市	宮本病院		○
	40	稲敷郡阿見町	東京医科大学茨城医療センター	○	○
	41	稲敷郡美浦村	美浦中央病院		○
	42	結城市	医療法人達生堂城西病院		○
	43	筑西市	筑西市民病院		○
	44	筑西市	大園病院		○
	45	筑西市	協和中央病院		○

施設種別	No.	所在市町村	医療機関名	コントロール 困難者	急性合併症
病院	46	桜川市	県西総合病院		○
	47	常総市	きぬ医師会病院	○	○
	48	常総市	水海道さくら病院		○
	49	坂東市	ホスピタル坂東		○
	50	下妻市	平間病院		○
	51	古河市	古河赤十字病院	○	
	52	古河市	友愛記念病院		○
	53	猿島郡境町	茨城西南医療センター病院		○
診療所	1	水戸市	仲本内科クリニック	○	
	2	水戸市	西宮医院	○	
	3	水戸市	大場内科クリニック		○
	4	水戸市	小沢眼科内科病院	○	
	5	水戸市	那珂記念MITOクリニック		○
	6	水戸市	みなみ赤塚クリニック		○
	7	笠間市	友部セントラルクリニック	○	
	8	笠間市	常陸クリニック		○
	9	茨城郡大洗町	大洗海岸コアクリニック	○	
	10	ひたちなか市	グルコピアひたちなか	○	
	11	日立市	医療法人小川医院	○	
	12	日立市	グルコピア日立	○	
	13	常陸太田市	ひたちの中央クリニック	○	○
	14	那珂市	那珂記念クリニック	○	○
	15	鉾田市	たいようクリニック	○	
	16	鹿嶋市	医療法人正友会島医院		○
	17	土浦市	医療法人社団明厚会大石内科クリニック	○	
	18	かすみがうら市	川島医院	○	
	19	つくば市	川井クリニック	○	○
	20	牛久市	井上内科クリニック	○	
	21	牛久市	則武内科クリニック	○	
	22	牛久市	村山内科クリニック	○	
	23	取手市	飯泉内科クリニック	○	
	24	稲敷市	いわき内科クリニック	○	
	25	稲敷郡阿見町	医療法人社団河合医院	○	
	26	結城市	医療法人同仁会宮田医院		○
	27	筑西市	ごとうクリニック	○	○
	28	筑西市	かわしま内科クリニック	○	
	29	桜川市	根本医院	○	
	30	古河市	いたばし糖尿病内科皮膚科クリニック	○	○
	31	古河市	霧見脳神経外科		○

※提供可能な医療機能は、各医療機関からの報告に基づいている。

(3)糖尿病の慢性合併症の治療提供が可能な医療機関

①糖尿病網膜症の治療提供が可能な医療機関

医療提供体制 ○網膜光凝固術(網膜剥離術)又は硝子体手術を提供

施設種別	No.	所在市町村	医療機関名	網膜 光凝固術	硝子体 手術
病院	1	水戸市	医療法人小沢眼科内科病院	○	○
	2	水戸市	大橋病院	○	○
	3	水戸市	総合病院水戸協同病院	○	○
	4	水戸市	水戸赤十字病院	○	
	5	笠間市	茨城県立中央病院	○	○
	6	東茨城郡茨城町	独立行政法人国立病院機構水戸医療センター	○	○
	7	日立市	株式会社日立製作所日立総合病院	○	○
	8	那珂市	西山堂慶和病院	○	
	9	鹿嶋市	医療法人社団善仁会小山記念病院	○	○
	10	行方市	土浦協同病院なめがた地域医療センター	○	○
	11	土浦市	総合病院土浦協同病院	○	
	12	土浦市	霞ヶ浦医療センター	○	
	13	つくば市	筑波大学附属病院	○	○
	14	つくば市	筑波記念病院	○	
	15	つくば市	つくば双愛病院	○	
	16	つくば市	筑波学園病院	○	○
	17	常総市	きぬ医師会病院	○	
	18	龍ヶ崎市	龍ヶ崎済生会病院	○	○
	19	取手市	J Aとりで総合医療センター	○	
	20	牛久市	つくばセントラル病院	○	○
	21	牛久市	牛久愛和総合病院	○	○
	22	稲敷郡阿見町	東京医科大学茨城医療センター	○	○
	23	結城市	医療法人達生堂城西病院	○	
	24	筑西市	筑西市民病院	○	○
	25	筑西市	協和中央病院	○	○
	26	桜川市	県西総合病院	○	
	27	古河市	古河赤十字病院	○	
	28	古河市	友愛記念病院	○	○
	29	猿島郡境町	茨城西南医療センター病院	○	○
診療所	1	水戸市	医療法人もり眼科	○	
	2	水戸市	小沢眼科内科病院附属五軒町診療所	○	
	3	水戸市	鈴木眼科医院	○	
	4	水戸市	林眼科	○	
	5	水戸市	つかだ眼科	○	
	6	水戸市	岡野眼科医院	○	
	7	笠間市	小沢眼科内科病院附属友部診療所	○	
	8	笠間市	笠間眼科	○	
	9	東茨城郡大洗町	大洗そのお眼科	○	
	10	日立市	ひたちの眼科	○	○
	11	高萩市	永山耳鼻咽喉科眼科医院	○	
	12	高萩市	石病院	○	
	13	北茨城市	医療法人琴音会にいと眼科クリニック	○	
	14	北茨城市	医療法人社団良雅会高林眼科クリニック	○	
	15	常陸太田市	藤井病院	○	
	16	常陸太田市	根本眼科	○	○
	17	ひたちなか市	いずみ眼科クリニック	○	
	18	常陸大宮市	医療法人小沢眼科内科病院附属大宮診療所	○	
	19	那珂市	うどの眼科	○	
	20	鹿嶋市	井上眼科医院	○	○
	21	鹿嶋市	鹿嶋眼科クリニック	○	
	22	神栖市	わたなべ眼科クリニック	○	
	23	土浦市	医療法人誠療会尾裕眼科クリニック	○	○
	24	土浦市	助川眼科クリニック	○	
	25	土浦市	ののやま眼科	○	
	26	石岡市	医療法人社団福民会長尾眼科	○	
	27	石岡市	山王台病院附属眼科・内科クリニック	○	○

施設種別	No.	所在市町村	医療機関名	網膜 光凝固術	硝子体 手術
診療所	28	かずみがうら市	医療法人社団三輪眼科	○	
	29	つくば市	さくら眼科クリニック	○	○
	30	つくば市	高田眼科	○	○
	31	つくば市	つくば眼科山田医院	○	
	32	つくば市	筑波総合クリニック	○	
	33	つくば市	つくば橋本眼科	○	○
	34	つくば市	二の宮眼科	○	
	35	つくば市	サトウ眼科	○	○
	36	つくばみらい市	アイクリニック小田眼科	○	
	37	龍ヶ崎市	坂西眼科医院	○	○
	38	龍ヶ崎市	ひまわり眼科クリニック	○	
	39	龍ヶ崎市	松本アイクリニック	○	
	40	牛久市	さくらい眼科	○	○
	41	牛久市	中央眼科クリニック	○	
	42	牛久市	ひたちのうしく眼科	○	
	43	守谷市	いとう眼科	○	
	44	守谷市	医療法人社団同泰会守谷眼科皮膚科医院	○	
	45	稲敷郡阿見町	医療法人恵泉会おおさわ眼科	○	
	46	筑西市	武井眼科医院	○	○
	47	筑西市	せきや眼科クリニック	○	
	48	結城市	結城眼科	○	○
	49	常総市	菊地眼科医院	○	
	50	下妻市	松原眼科	○	
	51	下妻市	すどう眼科	○	
	52	坂東市	石川眼科クリニック	○	○
	53	古河市	おかざき眼科皮膚科	○	
	54	古河市	東齋藤病院	○	
	55	猿島郡境町	境町・あだち眼科	○	
	56	猿島郡境町	いとが眼科	○	○

※提供可能な医療機能は、各医療機関からの報告に基づいている。

②糖尿病性腎症の治療提供が可能な医療機関

人的体制	○腎臓専門医の配置
------	-----------

施設種別	No.	所在市町村	医療機関名
病院	1	水戸市	医療法人住吉クリニック病院
	2	水戸市	総合病院水戸協同病院
	3	水戸市	水戸赤十字病院
	4	水戸市	水戸中央病院
	5	笠間市	茨城県立中央病院
	6	日立市	医療法人社団日鉦記念病院
	7	日立市	株式会社日立製作所日立総合病院
	8	北茨城市	北茨城市民病院
	9	常陸太田市	西山堂病院
	10	那珂市	西山堂慶和病院
	11	ひたちなか市	株式会社日立製作所ひたちなか総合病院
	12	鹿嶋市	医療法人社団善仁会小山記念病院
	13	鹿嶋市	前田病院
	14	神栖市	神栖済生会病院
	15	行方市	土浦協同病院なめがた地域医療センター
	16	土浦市	総合病院土浦協同病院
	17	土浦市	霞ヶ浦医療センター
	18	石岡市	八郷整形外科内科病院
	19	つくば市	筑波大学附属病院
	20	つくば市	筑波学園病院
	21	常総市	水海道さくら病院
	22	龍ヶ崎市	龍ヶ崎済生会病院
	23	取手市	医療法人社団耕潤会ハートフルふじしろ病院
	24	取手市	J Aとりで総合医療センター
	25	牛久市	つくばセントラル病院
	26	牛久市	牛久愛和総合病院
	27	守谷市	守谷慶友病院

施設種別	No.	所在市町村	医療機関名
病院	28	稲敷市	宮本病院
	29	稲敷郡美浦村	美浦中央病院
	30	稲敷郡阿見町	東京医科大学茨城医療センター
	31	結城市	医療法人達生堂城西病院
	32	古河市	古河赤十字病院
	33	猿島郡境町	茨城西南医療センター病院
診療所	1	水戸市	大場内科クリニック
	2	水戸市	城南病院附属クリニック
	3	水戸市	医療法人善光会小吹内科
	4	笠間市	笠間中央クリニック
	5	ひたちなか市	やまき内科クリニック
	6	常陸太田市	ひたちの中央クリニック
	7	潮来市	仲沢医院
	8	土浦市	医療法人社団明厚会大石内科クリニック
	9	土浦市	岩本クリニック
	10	土浦市	宮崎クリニック
	11	土浦市	土浦ベリルクリニック
	12	石岡市	渡辺内科
	13	つくば市	医療法人博友会菊池内科クリニック
	14	つくば市	国立大学法人筑波技術大学保健科学部附属東西医学統合医療センター
	15	つくば市	高崎クリニック
	16	つくば市	筑波総合クリニック
	17	取手市	権貝クリニック
	18	守谷市	永瀬内科
	19	稲敷市	いわき内科クリニック
	20	阿見町	あみ小林クリニック
	21	結城市	結城クリニック
	22	筑西市	かわしま内科クリニック
	23	筑西市	筑西腎クリニック
	24	筑西市	ごとうクリニック
	25	下妻市	医仁会渡辺クリニック
	26	坂東市	緑野クリニック

※提供可能な医療機能は、各医療機関からの報告に基づいている。

③末期腎不全の治療提供が可能な医療機関

医療提供体制	<input type="radio"/> 血液透析又は夜間透析又は腹膜透析の提供
人的体制	<input type="radio"/> 透析専門医の配置

施設種別	No.	所在市町村	医療機関名	日中	夜間	腹膜透析
病院	1	水戸市	医療法人住吉クリニック病院	○	○	
	2	水戸市	総合病院水戸協同病院	○	○	○
	3	水戸市	水戸赤十字病院	○		
	4	水戸市	水戸中央病院	○		
	5	水戸市	大久保病院	○		
	6	水戸市	城南病院	○		○
	7	笠間市	茨城県立中央病院	○	○	○
	8	日立市	株式会社日立製作所日立総合病院	○	○	○
	9	ひたちなか市	株式会社日立製作所ひたちなか総合病院	○		
	10	常陸太田市	西山堂病院	○		
	11	常陸太田市	藤井病院	○		○
	12	那珂市	西山堂慶和病院	○		
	13	鹿嶋市	医療法人社団善仁会小山記念病院	○	○	○
	14	鹿嶋市	前田病院	○		
	15	神栖市	神栖済生会病院	○		
	16	行方市	土浦協同病院なめがた地域医療センター	○		
	17	土浦市	神立病院	○	○	
	18	土浦市	総合病院土浦協同病院	○	○	○
	19	石岡市	山王台病院	○		
	20	つくば市	筑波大学附属病院	○		○
	21	つくば市	筑波学園病院	○		○

施設種別	No.	所在市町村	医療機関名	日中	夜間	腹膜透析
病院	22	常総市	水海道さくら病院	○	○	
	23	取手市	J Aとりで総合医療センター	○	○	○
	24	牛久市	つくばセントラル病院	○	○	
	25	牛久市	牛久愛和総合病院	○		○
	26	守谷市	守谷慶友病院	○		
	27	稲敷市	宮本病院	○		
	28	稲敷郡美浦村	美浦中央病院	○	○	
	29	稲敷郡阿見町	東京医科大学茨城医療センター	○	○	○
	30	結城市	医療法人達生堂城西病院	○		
	31	桜川市	県西総合病院	○		
	32	桜川市	上の原病院			○
	33	古河市	古河赤十字病院	○		
	34	猿島郡境町	茨城西南医療センター病院	○		○
	診療所	1	水戸市	医療法人山口クリニック	○	
2		水戸市	大場内科クリニック	○	○	○
3		水戸市	医療法人善光会小吹内科	○		
4		水戸市	城南病院附属クリニック	○		○
5		笠間市	笠間中央クリニック	○		
6		日立市	かもめ・日立クリニック	○	○	
7		日立市	医療法人祥仁会十王ひがし野クリニック	○	○	
8		日立市	川島クリニック	○	○	
9		北茨城市	かもめ・大津港クリニック	○		
10		常陸太田市	太田ネフロクリニック	○	○	
11		ひたちなか市	つちだ内科泌尿器科クリニック	○		
12		那珂市	那珂クリニック	○		
13		鹿嶋市	医療法人正友会島医院	○		○
14		潮来市	医療法人社団同仁会常南医院	○		
15		土浦市	医療法人社団明厚会大石内科クリニック	○	○	○
16		土浦市	岩本クリニック	○		
17		土浦市	土浦ベリルクリニック	○	○	
18		石岡市	渡辺内科	○		
19		つくば市	医療法人社団興明会つくば腎クリニック	○	○	
20		つくば市	医療法人博友会菊池内科クリニック	○	○	
21		龍ヶ崎市	セントラル腎クリニック龍ヶ崎	○	○	
22		取手市	ときわクリニック	○	○	
23		取手市	権貝クリニック			○
24		守谷市	医療法人社団健栄会守谷駅前クリニック	○	○	
25		稲敷市	いわき内科クリニック	○	○	
26		結城市	結城クリニック	○	○	
27		筑西市	かわしま内科クリニック	○		
28		筑西市	筑西腎クリニック	○		○
29		下妻市	医仁会渡辺クリニック	○	○	
30		古河市	医療法人愛仁会利根川橋クリニック	○		
31		坂東市	医療法人医新会石塚医院	○		
32		坂東市	緑野クリニック	○		

※提供可能な医療機能は、各医療機関からの報告に基づいている。

④歯周病の治療提供が可能な医療機関

○(社)日本糖尿病協会(歯科医師登録医)

(社)日本糖尿病協会ホームページ

糖尿病協会 医療情報

検索

6 救急医療

(1) 救急告示医療機関

① 救急告示病院

(令和3年2月1日現在)

No.	所在市町村	医療機関名	救急医療 二次病院	病院群 輪番制病院	高度救命 救急センター	救命救急 センター	地域救命 センター
1	水戸市	水戸済生会総合病院	○			○	
2	水戸市	医療法人財団古宿会水戸中央病院	○				
3	水戸市	水戸赤十字病院	○				
4	水戸市	医療法人社団青潤会青柳病院					
5	水戸市	医療法人清真会丹野病院					
6	水戸市	医療法人社団協栄会大久保病院					
7	水戸市	総合病院水戸協同病院	○				
8	水戸市	城南病院					
9	水戸市	国家公務員共済組合連合会水府病院	○				
10	水戸市	医療法人桜丘会水戸ブレインハートセンター	○				
11	水戸市	医療法人誠潤会 水戸病院	○				
12	茨城町	独立行政法人国立病院機構水戸医療センター	○			○	
13	大洗町	医療法人渡辺会大洗海岸病院	○				
14	笠間市	茨城県立中央病院	○				
15	笠間市	医療法人社団聖嶺会立川記念病院					
16	小美玉市	小美玉市医療センター		○			
17	小美玉市	石岡循環器科脳神経外科病院		○			
18	ひたちなか市	株式会社日立製作所ひたちなか総合病院	○				
19	ひたちなか市	勝田病院	○				
20	東海村	独立行政法人国立病院機構茨城東病院	○				
21	東海村	村立東海病院					
22	常陸大宮市	常陸大宮済生会病院	○				
23	常陸太田市	医療法人大修会大山病院					
24	常陸太田市	西山堂病院	○				
25	那珂市	西山堂慶和病院					
26	那珂市	小豆畑病院					
27	日立市	医療法人群羊会久慈茅根病院		○			
28	日立市	ひたち医療センター		○			
29	日立市	日立おおみか病院		休止中			
30	日立市	医療法人聖麗会聖麗メモリアル病院					
31	日立市	株式会社日立製作所日立総合病院		○		○	
32	日立市	医療法人この実会嶋崎病院					
33	高萩市	県北医療センター高萩協同病院		○			
34	高萩市	やすらぎの丘温泉病院		休止中			
35	北茨城市	北茨城市民病院		○			
36	鹿嶋市	医療法人社団善仁会小山記念病院		○			
37	銚田市	医療法人東湖会銚田病院		○			
38	銚田市	医療法人三尚会高須病院		○			
39	神栖市	社会福祉法人白十字会白十字総合病院		○			
40	神栖市	神栖済生会病院		○			
41	行方市	土浦協同病院 なめがた地域医療センター					休止中
42	土浦市	独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センター		○			
43	土浦市	総合病院土浦協同病院		○		○	
44	土浦市	医療法人社団青州会神立病院					
45	土浦市	医療法人財団県南病院					
46	石岡市	公益社団法人地域医療振興協会石岡第一病院		○			
47	石岡市	山王台病院		○			
48	取手市	JAとりで総合医療センター		○			
49	取手市	東取手病院		○			
50	取手市	西間木病院					
51	取手市	取手北相馬保健医療センター医師会病院		○			
52	取手市	医療法人社団宗仁会病院		○			
53	取手市	ハートフルふじろ病院					
54	龍ヶ崎市	龍ヶ崎済生会病院		○			
55	牛久市	牛久愛和総合病院		○			
56	牛久市	医療法人つくばセントラル病院		○			
57	守谷市	医療法人社団光仁会総合守谷第一病院		○			
58	守谷市	守谷慶友病院		○			

No.	所在市町村	医療機関名	救急医療 二次病院	病院群 輪番制病院	高度救命 救急センター	救命救急 センター	地域救命 センター
59	阿見町	東京医科大学茨城医療センター		○			
60	美浦村	医療法人美湖会美浦中央病院		○			
61	つくば市	財団法人筑波学園病院		○			
62	つくば市	医療法人恵仁会筑波中央病院					
63	つくば市	筑波メディカルセンター病院		○		○	
64	つくば市	筑波大学附属病院			○		
65	つくば市	筑波記念病院		○			
66	つくば市	医療法人社団桜水会筑波病院					
67	つくば市	いちほら病院		○			
68	つくば市	医療法人社団双愛会つくば双愛病院		○			
69	常総市	水海道さくら病院		○			
70	常総市	きぬ医師会病院		○			
71	筑西市	茨城県西部メディカルセンター		○			
72	筑西市	大圃病院					
73	筑西市	医療法人恒貴会協和中央病院		○			
74	結城市	医療法人社団同樹会結城病院		○			
75	結城市	医療法人達生堂城西病院		○			
76	桜川市	さくらがわ地域医療センター					
77	下妻市	平間病院		○			
78	坂東市	木根淵外科胃腸科病院		○			
79	坂東市	ホスピタル坂東		○			
80	古河市	古河赤十字病院		○			
81	古河市	友愛記念病院		○			
82	古河市	総和中央病院					
83	古河市	医療法人徳洲会 古河総合病院		○			
84	古河市	つるみ脳神経病院					
85	境町	茨城西南医療センター病院		○		○	

②救急告示診療所

(令和3年2月1日現在)

No.	所在市町村	医療機関名	救急医療 二次病院	病院群 輪番制病院	高度救命 救急センター	救命救急 センター	地域救命 センター
1	筑西市	宮田医院					

7 災害時における医療

(令和3年2月1日現在)

区分	所在市町村	医療機関名
災害拠点病院	基幹	水戸市 水戸赤十字病院
	基幹	東茨城郡茨城町 独立行政法人国立病院機構水戸医療センター
	地域	水戸市 水戸済生会総合病院
	地域	笠間市 茨城県立中央病院
	地域	ひたちなか市 株式会社日立製作所ひたちなか総合病院
	地域	日立市 株式会社日立製作所日立総合病院
	地域	鹿嶋市 医療法人社団善仁会 小山記念病院
	地域	神栖市 神栖済生会病院
	地域	土浦市 総合病院 土浦協同病院
	地域	つくば市 筑波メディカルセンター病院
	地域	つくば市 筑波大学附属病院
	地域	つくば市 筑波記念病院
	地域	取手市 JAとりで総合医療センター
	地域	牛久市 つくばセントラル病院
	地域	牛久市 牛久愛和総合病院
	地域	筑西市 茨城県西部メディカルセンター
	地域	古河市 古河赤十字病院
地域	猿島郡境町 茨城西南医療センター病院	

DMATを有する医療機関

(令和3年2月1日現在)

所在市町村	医療機関名
水戸市	水戸赤十字病院
水戸市	水戸済生会総合病院
水戸市	水戸協同病院
東茨城郡茨城町	独立行政法人国立病院機構水戸医療センター
笠間市	茨城県立中央病院
ひたちなか市	株式会社日立製作所ひたちなか総合病院
日立市	株式会社日立製作所日立総合病院
鹿嶋市	医療法人社団善仁会 小山記念病院
神栖市	神栖済生会病院
行方市	土浦協同病院なめがた地域医療センター
土浦市	総合病院 土浦協同病院
つくば市	筑波メディカルセンター病院
つくば市	筑波大学附属病院
つくば市	筑波記念病院
取手市	JAとりで総合医療センター
取手市	取手北相馬保健医療センター医師会病院
牛久市	つくばセントラル病院
牛久市	牛久愛和総合病院
筑西市	茨城県西部メディカルセンター
結城市	城西病院
古河市	古河赤十字病院
猿島郡境町	茨城西南医療センター病院

地域医療構想 推進スケジュール

令和4年1月11日時点

※現時点におけるイメージであり、議論の進捗等に応じて随時調整しながら進める。

